

医療とコミュニケーション（後期）

責任者・コーディネーター	人間科学科文学分野 平林 香織 教授		
担当講座・学科(分野)	人間科学科文学分野、神経科学講座		
担 当 教 員	平林 香織 教授、駒野 宏人 教授		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	後期		

・学習方針（講義概要等）

医療人にとって必要な情報伝達の数々について学ぶ。あらゆるコミュニケーションのベースとなる「みること」「きくこと」の多様性について知り、障がいを持った人々との情報交換の有り方も含め医療現場に必要なコミュニケーションの種類とその心構えについて理解できるようにする。

情報を集め、それを分類・理解してしっかりと受け止め、そして、正しく発信するための基本的なことがらを学習する。論理的にわかりやすい表現で自分の考えを伝えるための技術を修得する。また、上級学年において医療面接の手法を学んでいくための準備として、コーチングという対話の仕方について理解を深める。さらに、脳の情報伝達経路と筋肉反射の関係を体感するためのエクササイズを行う。

・一般目標（GIO）

コミュニケーションの多様性について理解を深める。医療人にとってどのようなコミュニケーションが必要かを知る。さまざまなコミュニケーションを実際に行い、コミュニケーションの仕方の違いによる情報伝達内容の変化について体験的に学習する。

・到達目標（SBO）

1. 「みること」と「きくこと」の種類とそれぞれの違いを理解することができる。
2. 受信した情報を分類し、整理することができる。
3. 正しくわかりやすく情報を伝達することができる。
4. 論理的な日本語表現を行うことができる。
5. 相手の自己肯定感を上げるコミュニケーションのポイントを理解することができる。

・ 講義日程

【（矢）西 1-E 講義室】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
9/11	木	2	文学分野	平林 香織 教授	みることと情報伝達
9/18	木	2	文学分野	平林 香織 教授	きくことと情報伝達
9/25	木	2	文学分野	平林 香織 教授	コーチングの概要
10/2	木	2	文学分野	平林 香織 教授	日本語による情報伝達
10/23	木	2	文学分野	平林 香織 教授	正確な情報伝達
10/30	木	2	文学分野	平林 香織 教授	相手の話を聴く姿勢
11/6	木	2	文学分野	平林 香織 教授	論理的な情報伝達①
11/13	木	2	文学分野	平林 香織 教授	論理的な情報伝達②
11/20	木	2	文学分野	平林 香織 教授	相手を認めるメッセージ
11/27	木	2	文学分野 神経科学講座	平林 香織 教授 駒野 宏人 教授	脳とからだの情報伝達 1
12/4	木	2	文学分野 神経科学講座	平林 香織 教授 駒野 宏人 教授	脳とからだの情報伝達 2
12/11	木	2	文学分野	平林 香織 教授	相手の答えを引き出す質問
12/18	木	2	文学分野	平林 香織 教授	手話による情報伝達 1
1/8	木	2	文学分野	平林 香織 教授	手話による情報伝達 2

・ 教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	考えて書く日本語	玉城司・平林香織	信毎書籍出版センター	2008

・成績評価方法

出席状況（20%）、受講態度（20%）、小テスト・課題（30%）、確認テスト（30%）によって総合的に評価する。

・特記事項・その他

1.グループワークを中心とした実践的な科目なので受講者の上限を50名程度とする。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型PC	1	講義資料の提示
講義	エルモ書画カメラ	1	講義資料の提示
講義	DVDプレーヤー	1	講義資料の提示

フォームの終わり